

柳沢公民館 柳沢1-15-1 ☎042-464-8211 kouminkan@city.nishitokyo.lg.jp 谷戸公民館 谷戸町1-17-2 ☎042-421-3855 yato-kou@city.nishitokyo.lg.jp
田無公民館 南町5-6-11 ☎042-461-1170 tana-kou@city.nishitokyo.lg.jp ひばりが丘公民館 ひばりが丘2-3-4 ☎042-424-3011 hibari-kou@city.nishitokyo.lg.jp
芝久保公民館 芝久保町5-4-48 ☎042-461-9825 shiba-kou@city.nishitokyo.lg.jp 保谷駅前公民館 東町3-14-30 ☎042-421-1125 ekimae-kou@city.nishitokyo.lg.jp

今、幸せになっていい。

～子育てが本当の夢の扉を開いてくれた～ 西村直人



が閃いて、のうた「ぶちゃんむりのつむりのかたつていた

そこに気づけたきつかけは子育て。「パパだいすき〜」の無垢の声に包まれ、無限に心のままに遊びや絵を思いつく3人の子どもたちと過ごし、ウクレレで遊び弾きしてゐる時でした。

本当にやりたかった音楽って…

ビートルズと出会い、ミュージシャンへ 中学のとき出会ったビートルズ。「これだ！」僕の中に強い灯が点され、ミュージシャンになるんだと決意。それから数年でキーボードプレーヤーとして武道館など大きなステージで有名アーティストをサポートしたりレコーディングしたりと夢は叶ったかのように見えました。ただ何かが違うと心の奥底で感じていました。

「えほんうた・あそびうたライブ」で西東京市の親子にもたくさんの方々の笑顔をお届けする西村直人さん。ウクレレ片手に全国を飛び回るようになるまで、乗り越えて来た道のりから得たことをメッセージにさせていただきました。



西村直人さん…1964年生まれ、NPOえほんうた・あそびうた代表理事、音楽療法士

その体験もあって別の入所施設で支援職のアルバイトを始めました。空き時間に歌ったことが徐々にスタッフや家族会に認められ、音楽療法として取り組むことになりました。しかし、音楽療法士への道は自分で切り

病気は心を映す鏡

これこそが僕の素直な心の歌だと確信しました。心の扉が開かれ、その日以来、子育てや絵本をテーマに年間100曲以上作曲するようになりました。そして「人に言われてじゃなくて雇われてでもなくて、自分の衝動そのものを音にする」って僕の原点ビートルズと同じだ。本当の夢はこれだったと気づきました。でも自分の音楽メインでは食っていけない。一歩踏み出すことができませんでした。

その頃、近所の重度心身障がい者デイケアセンターに歌に行こうになりました。障がいを抱えたみんなの方が、音楽家の僕よりも音楽の喜びを受け取り表現することに驚き、この人たちに学びたいと思いました。

開くしかないのが現状です。生活や思春期の我が子のことなど不安も重なり、僕は鬱の症状に見舞われてしまいました。最初投薬治療では治りませんでした。次に人間をトータルに

わが街をもっと知りたくて 公民館から生まれた老人クラブ 残暑の厳しい8月22日、市民会館が開くと同時に、大勢の方々が5階のプレイルームに。今日は老人クラブ「金曜会」の暑気払いです。60人ほどが集まり、石川登美雄会長の挨拶のあと、早速、輪投げが始まります。一投ごとに笑いや歓声が沸きおこり、失敗した人にも温かい拍手が送られていました。

金曜会は公民館主催講座「田無力レッジ」の卒業生(平成9年受講者・第一〜三期生)49人で発足し、現在はなんと14人の大所帯となっています。会員の約2/3は講座の卒業生で、市内のほぼ全域に住んでいます。また、市外に転居後も準会員として行事に参加する方もいます。

自分が幸せになっていい 僕は生き方を変える決心をしました。するとNPOを立ち上げる協力者が現れ、また「教育とは生き方を見せること」という言葉にも出会いました。

見る医師と出逢い、「病気はあなたは今幸せでないことを伝えるメッセージ。病気も人生も選ぶのはあなた。あなたの力で選びなさい」と言われ、気づきました。自分の音楽を伝えたいという夢にフタをしていたこと、夢と違うことで忙しくなったことが鬱の原因だったのだと。

他にも、小学生と一緒に卓球をやったり、社会奉仕・友愛活動として、エバグリーン田無で折り紙ボランティアを行ったり、市内各所の道路や公園の清掃、学童保育所の手伝

「金曜会」の縦軸は会長・副会長2人と13人の班長で構成された役員会です。月例役員会での決定事項は、速やかに全会員に連絡します。横軸は5つの専門部会(庶務・社会生がいの健康・会計・会計監査)です。専門部会独自で企画する行事もたくさんあります。例えば、誕生会やボウリング、グラウンドゴルフ、一泊旅行など。専門部のメンバーは、各行事の企画・運営をするのももちろん、いわば裏方としても支えています。

「金曜会」の縦軸は会長・副会長2人と13人の班長で構成された役員会です。月例役員会での決定事項は、速やかに全会員に連絡します。横軸は5つの専門部会(庶務・社会生がいの健康・会計・会計監査)です。専門部会独自で企画する行事もたくさんあります。例えば、誕生会やボウリング、グラウンドゴルフ、一泊旅行など。専門部のメンバーは、各行事の企画・運営をするのももちろん、いわば裏方としても支えています。

それは「音楽の本質は何かとつながること」だと思います。自分とつながる、人と人とつながる、自分を越えたものにつながる。そこに心の平和があります。僕を生かしてくれた音楽でこれからも皆さんとつながり、子どもたちにその姿を見せていきたいです。



石川登美雄さん



「会員の発案で始まった活動で早朝の散歩の時に集めたり、マンションの住民に協力を呼びかけて集めている人もいます。そうして集まったキャップは6年間で12万9千個になり、約150人分のフクチンを届けることができました」と石川会長はにこやかに語りました。

それから5か月で病気が良くなり、思春期の我が子に笑顔が戻りました。「僕が我慢しなくちゃ」という気持ちで周りを苦しめていたのだと知り、鬱は「自分が幸せになっていい」と教えてくれました。